

湊小たより



平成29年(2017年)11月号

学校長 小谷 雅之

『きのくに学び月間』は、学習・スポーツ・文化・食欲の秋

晩秋の候 皆様方には、いかがお過ごしでしょうか。10月は、子供太鼓のワークショップ、授業参観や公民館との交流会、住金工場見学と写生、学年めぐり(1・4年)など、様々な行事が駆け抜けていきました。また、和歌山市の陸上競技会へ出場し、自分の体力を試してみようと早朝練習をし、頑張っていた人もいましたが、あいにくの台風の影響で競技大会が中止となってしまった残念でした。また、機会があればぜひ挑戦して欲しいと思います。

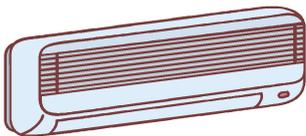
保護者の方々には、お仕事のご都合をつけ、活動の様子を見に来ていただいたり、授業参観に来ていただいたり、有難うございました。また、目前には6年生の修学旅行も控えています。宿泊準備、お小遣い等、お世話・ご協力をよろしくお願いします。

さて、11月は県教育委員会が設定する「きのくに学び月間」です。特に11月は、平常よりも学校を開放し、保護者や地域の方々に学校、子ども、教育について、関心と理解を深めていただく機会とされています。本校でも右頁のような様々な計画をしています。授業参観やその後の講演会(子供の権利としつけ～幸せな成長のために～)をはじめ、子供たちはタテ割り遠足、幼稚園との交流、市音楽会(4・5・6年出場)や学年めぐりなど、それぞれに力を発揮し、活躍してくれることを楽しみにしています。保護者や地域の方々も是非学校へお越しいただき、子どもたちの活躍の様子を見ていただきたいと思います。

【エアコン設置工事】

エアコン設置に向け、やっと工事が始められると聞いています。今年度中に和歌山市内の全小学校に設置するそうです。授業にやかましが影響しないよう、土・日曜を選んで南校舎の各学級や一部の特別教室へ設置しますが、

そのための資材置き場が必要となります。少しの場所なので、運動場が使えないということにはなりません。子供たちには、資材や工事の近くには近づかないように注意していきたいと思います。



【今の6年生の生活は…?】

4月におこなわれた全国学力・学習状況調査の結果では、「1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりする時間」が、2時間よりも少ない児童の割合は、和歌山県や全国と比較すると約34ポイント高く、良い結果が出ている。それは家の人とルールなどを決めて守っている児童の割合がより高くなっているという調査結果とも関連しているとも伺えます。

さらに、「人が困っている時は進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」児童が、「どちらかといえば」も含めると、全員が当てはまると答えており、大変頼もしい考えだと思いました。今後はこうした考えを、実際の言動にどう移していけるか、というところが重要な指導ポイントであると思われます。また、「自分には良いところがあると思う」児童は、全国よりも14ポイント低いことから、もっと自尊感情を高め、自分に自信をもって話したり、行動したりできるようになるための指導も重要です。

6年生だけでなく、どの学年でもこうした結果を踏まえ、これからも意欲的に生活していくことが大切です。学力アップは規律ある生活習慣から生まれてくるものです。保護者の方々のご家庭でのご協力もいただきながら、何よりも子供たちが自分でよく考え、改めていけるように指導していきたいものです。

※ 学力・学習状況調査の結果の概要は、担任の先生を通して配付済みですので、見ておいてください。

